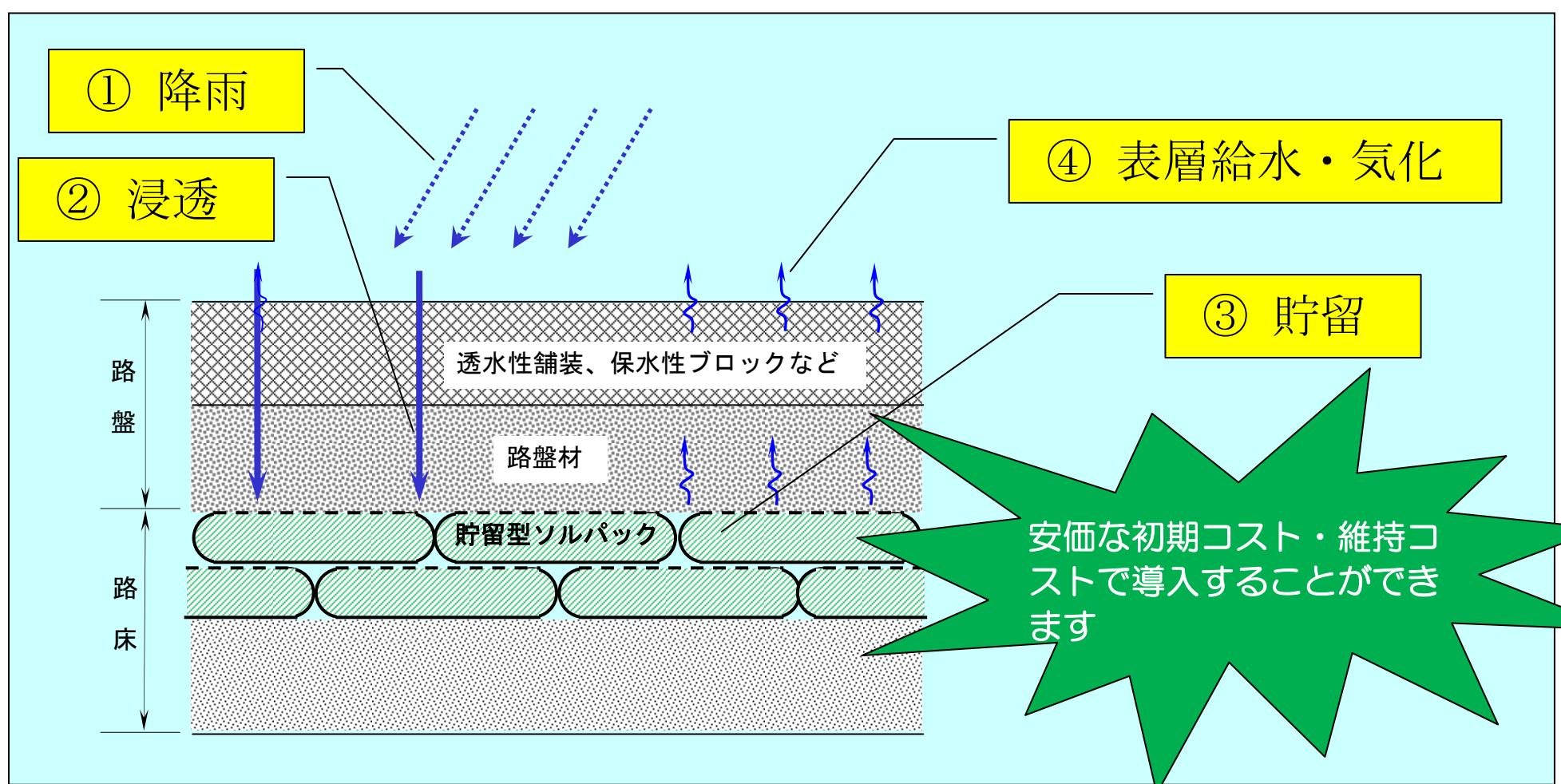


貯留型ソルパック(循環型水分貯留構造)

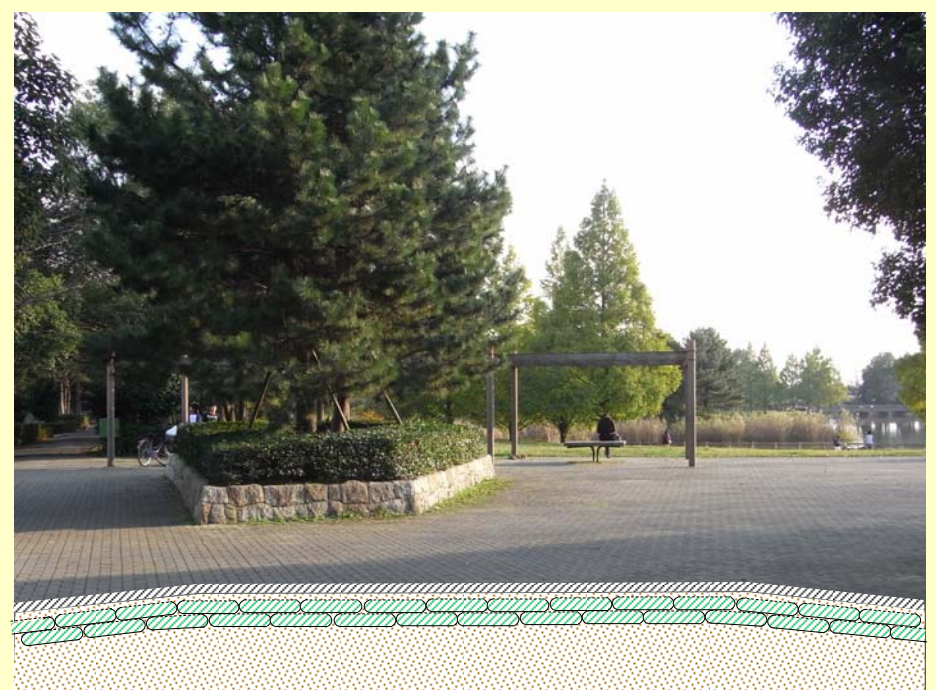
雨水の地盤内への浸透および貯留などによって急激な河川への流れ込みを抑制し、合わせて都市部のヒートアイランド現象の軽減をも視野に入れたソルパック(袋詰め補強土)工法です。

ソルパックは土の拘束補強効果によって雨水などの地下浸透に伴う地盤の強度低下を抑制することができ、その特徴を活かした浸透-貯留-表層給水の循環システムを提案しています。

循環型水分貯留構造

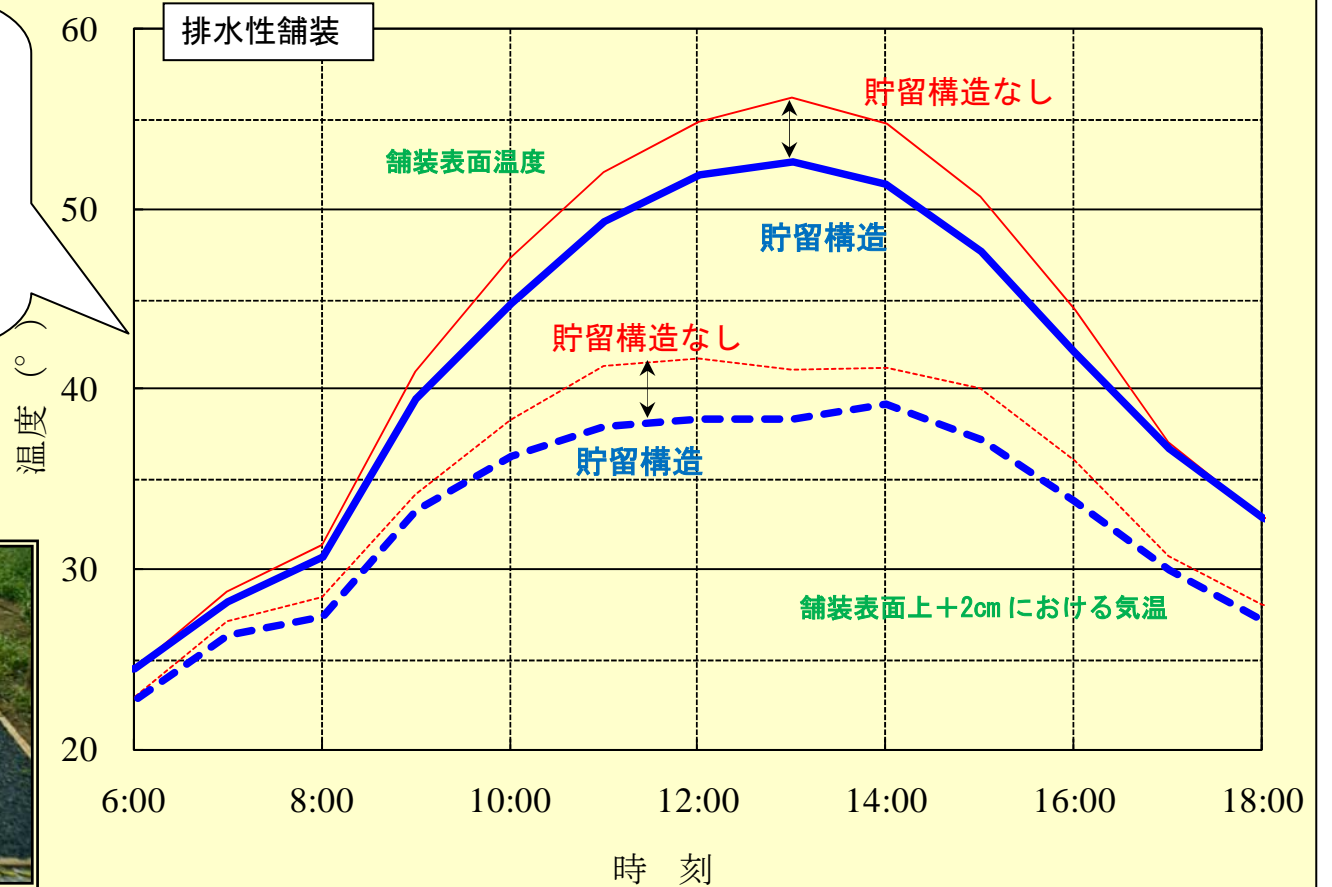


適用(用途)イメージ

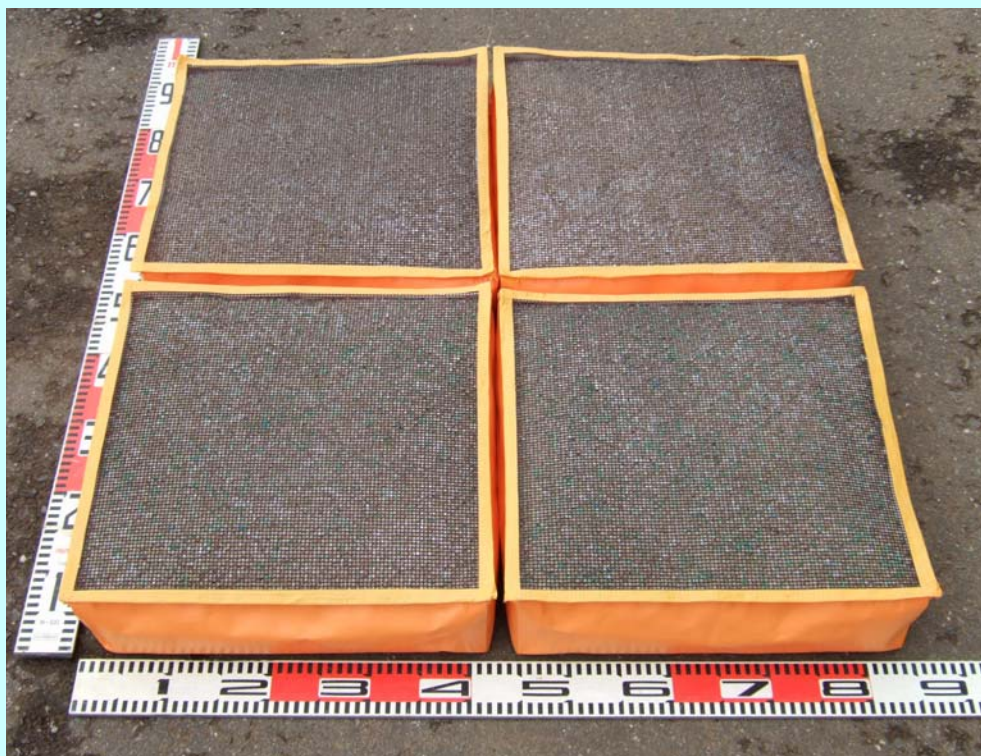


フィールド実験結果

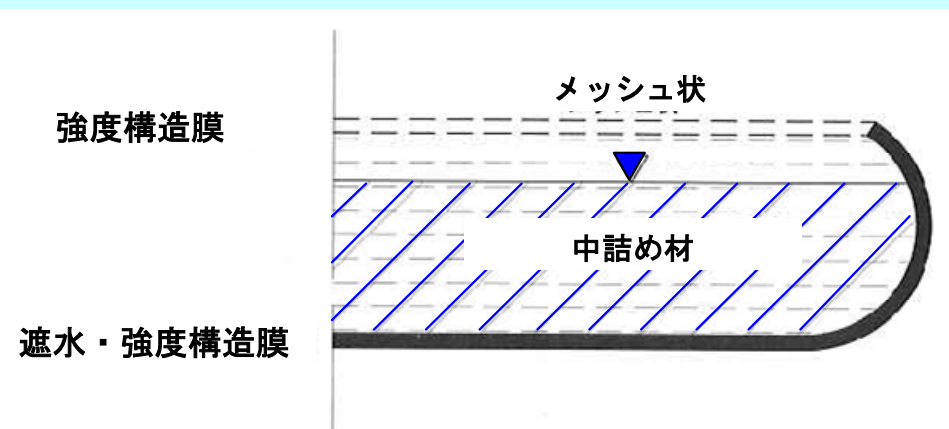
- ・ ヒートアイランド対策に有効な温度低減効果が期待できる
- ・ 保水性舗装などとの併用によりさらなる効果が期待される



貯留型ソルパックの構造



側面から下面にかけては雨水を貯留できる遮水・強度構造膜、上面は貯留した水分のサクシオン効果を妨げない5mm程度のメッシュで構成されています。



開発元

SOLPACK

ソルパック協会
株式会社テクノソール

販売元

〒107-0052 東京都港区赤坂2-12-33
赤坂永楽ビル5F
TEL.03-5570-5450 / FAX.03-5570-5471
<http://www.solpack.gr.jp>